

-----12月23日----- 2024年

※ 今週のアウトルック(12/23~12/27)

先週は、円安が週後半に進みましたが、週末には少し戻す通貨ペアも多かったです。FOMC、FRB議長会見、日銀総裁会見などが円安の主な要因のようです。

今週は日米の金利差が再び開く可能性があるのか、またいつ頃ドル高が反転するのか、そのあたりの読み合いが焦点となりそうです。

先週のドル円は、FRB議長の会見や日銀総裁の会見を経て、早急に金利差が縮まるとの見方が後退し、円安が進みました。ただ、週末にはある程度戻ってきています。

今週は今後の日米の金利差に注目が集まりそうですが、トランプ次期政権の政策にも大きく左右されそうなので、要人発言には注意が必要です。

ドル円の予想レンジは150円から160円です。

先週のユーロドルは、1.03付近まで下落しましたがサポートラインを割り込まず何とか持ちこたえている状況です。ただ、再びサポート割れを狙う動きはありそうです。

ユーロ円は徐々に上昇して163円台まで達しています。ユーロドルがこれ以上下落しなければ、再び170円を目指す展開になる可能性はあるように思います。

ユーロ円の予想レンジは156円から167円です。

ポンドドルも1.25付近のサポートラインでなんとか持ちこたえている状況です。ポンド円はポンドドルが大きく下落しなければ再び200円を、目指す展開になる可能性はありそうです。

ポンド円の予想レンジは190円から200円です。

今年の年末は少し円安方向への動きが強まりそうですがクリスマス、年末年始の薄商い時を狙った急激な動きには注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。